

2026 年度関西学院大学大学院外国人留学生海外推薦入学制度推薦要領
春入学／秋入学（2025 年 10 月出願）

関西学院大学国際教育・協力センター

関西学院大学大学院では、海外の協定大学からの推薦で優秀な外国人留学生を受け入れる制度を設けており、本入試制度における合格者のうち、所定の人数に入学金と学費相当額の奨学金を支給します（受給期間は標準修業年限内とする）。また、本奨学金採用者は、国費外国人留学生制度への推薦を行うため、月額奨学金なども受給できる可能性があります（本制度に推薦されるためには、文部科学省が定める資格、条件を満たす必要があるため、採用は保証できません）。

※奨学金推薦者は、入試合格者の中から選考して決定します。

※本奨学金に採用されない方は、授業料減免・学内奨学金への出願が可能です（P14 参照）。

1. 受入研究科

研究科名	課程	専攻	入学時期	標準修業年限	教授言語	キャンパス	募集人数
文学研究科(一部専攻) https://www.kwansei.ac.jp/graduate/humanities/	博士課程前期課程	哲学倫理学領域、アジア史学領域、日本文学領域	2026 年 4 月	2 年	日本語	西宮 上ヶ原 キャンパス	若干名
	博士課程後期課程	アジア史学領域		3 年	日本語		
社会学研究科 https://global.kwansei.ac.jp/academics/undergraduate/school_sociology	博士課程前期課程	全専攻		2 年	日本語		
	博士課程後期課程	全専攻		3 年	日本語		
経済学研究科 https://www.kwansei.ac.jp/s_economics	博士課程前期課程	全専攻		2 年	日本語		
	博士課程後期課程	全専攻		3 年	日本語		
商学研究科 https://www.kwansei.ac.jp/graduate/business/	博士課程前期課程	全専攻		2 年	日本語		
	博士課程後期課程	全専攻		3 年	日本語		
総合政策研究科 https://www.kwansei.ac.jp/s_policy/s_policy_009397.html	博士課程前期課程	総合政策専攻	2026 年 4 月 または 2026 年 9 月* <small>*国連システム政策専攻のみ</small>	2 年	日本語	神戸 三田 キャンパス	
	修士課程	国連システム政策専攻		2 年	英語		
	博士課程後期課程	総合政策専攻		3 年	日本語		

(次ページに続く)

研究科名	課程 (プログラム)	専攻 (プログラム)	入学 時期	標準修業 年限	教授 言語	キャン パス	募集 人数
言語コミュニケーション文化研究科 https://www.kwansei.ac.jp/g_language/index.html	博士課程前期課程	全専攻	2026 年 4 月	2 年	日本語	西宮 上ヶ原 キャン パス	若干名
	博士課程後期課程	全専攻	2026 年 4 月 または 2026 年 9 月	3 年	日本語		
理工学研究科 http://sci-tech.ksc.kwansei.ac.jp/ja/	博士課程前期課程	全専攻		2 年	日本語	神戸 三田 キャン パス	
	国際修士 プログラム	物理・宇宙物理学専攻、先進エネルギーナノ工学専攻、化学専攻、環境応用化学専攻、生物科学専攻、生命医科学専攻		2 年	英語		
		博士課程後期課程		全専攻	3 年		
経営戦略研究科 https://iba.kwansei.ac.jp/imc/	専門職学位課程	経営戦略専攻 国際経営コース (MBA プログラム)		2 年	英語	西宮 上ヶ原 キャン パス	

- ※1 各研究科における受入可能人数は若干名です。特定の研究科に推薦が集中した場合、推薦を受けられない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。
- ※2 オンライン面接等で本人の日本語または英語能力及び専門分野を確認することがあります。
- ※3 教授言語が英語の課程・プログラムについては、英語版の要領を参照してください。

2. 推薦基準（出願資格）

I. 全研究科共通要件

以下の(1)～(2)の要件を満たし、博士課程前期課程、修士課程および専門職学位課程を志望する者についてはさらに(3)の要件を満たすこと。

- (1) 外国籍を有する者。ただし、理工学研究科の国際修士プログラムを除く。
- (2) 本学の協定大学（別紙協定校リスト参照）で所定の学位を取得した者および入学までに取得見込の者。所定の学位は「II. 研究科個別要件」を参照のこと。
- (3) 博士課程前期課程、修士課程および専門職学位課程を志望する者は、外国において、学校教育における16年の課程を修了した者および入学までに修了見込の者。これに満たない者については、本学の個別の入学資格審査が必要になる可能性がありますので、2025年9月17日までに国際教育・協力センターまで問い合わせること。（intl-admissions@kwansei.ac.jp）

II. 研究科個別要件

<文学研究科>【日本語のみ】

以下の(1)～(5)の要件を満たすこと。

- (1) 博士課程前期課程を志望する者については本学の協定大学で学士の学位と同等以上の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。
博士課程後期課程を志望する者については本学の協定大学で修士学位と同等以上の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。
- (2) 国際電話等で本人の日本語または英語能力及び専門分野を確認することができ指導予定教員から指導承諾を得ていること。
- (3) 日本留学試験（EJU）で「日本語」・「総合科目」の2科目を受験していること。
- (4) 日本留学試験（EJU）の「日本語」で「聴解」「聴読解」「読解」の合計が300点以上で、かつ「記述」が40点以上の成績を修めていること。
- (5) 日本語能力試験 N1（JLPT）（2009年度以前は1級）に合格している者で、点数が130点以上の者。

<社会学研究科>【日本語のみ】

以下の(1)～(4)の要件を満たし、英語を母国語としない者についてはさらに(5)の要件を満たす者。

- (1) 博士課程前期課程を志望する者については本学の協定大学で学士の学位と同等以上の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。
博士課程後期課程を志望する者については本学の協定大学で修士学位と同等以上の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。
- (2) 博士課程前期課程を志望する者については、本学の協定大学で社会学、社会心理学、文化人類学、民俗学のいずれかを専攻していること、あるいはこれらのいずれかに十分な知識を有すること。
博士課程後期課程を志望する者については、本学の協定大学院で社会学、社会心理学、文化人類学、民俗学のいずれかを専攻していること、あるいはこれらのいずれかに十分な知識を有すること。
- (3) 日本語での授業を受けるに足る日本語能力を有している者（日本留学試験（EJU）の日本語（記述

問題除く)で240点以上取得または日本語能力試験N1(JLPT)(2009年度以前は1級)に合格していることが望ましいが、推薦基準(出願資格)とはしない。

- (4) 出願までに、指導を希望する本研究科教員と連絡を取り、その教員より承諾を得た者。本研究科教員の連絡先リストはPDFファイル

(https://www.kwansei.ac.jp/cms/kwansei_s_sociology/2025/%E6%8C%87%E5%B0%8E%E6%95%99%E5%93%A1%E3%83%BB%E7%A0%94%E7%A9%B6%E3%83%86%E3%83%BC%E3%83%9E%E4%B8%80%E8%A6%A7%E8%A1%A8_2026.pdf)を、研究・教育内容、主要業績については本研究科ホームページ(<https://www.kwansei.ac.jp/graduate/sociology>)を参照のこと。

- (5) 英語を母語としない出願者の場合、TOEFL iBT® 80点以上、出願者の場合、TOEFL PBT®もしくはTOEFL ITP®550点以上、IELTS5.5以上のスコアを有する者。

※本研究科における講義・演習などの授業科目は主に日本語で教授される。ただし、指導教員によっては英語での研究指導を可能とする場合がある。また、修士論文・博士論文は日本語で執筆することを原則とするが、英語による執筆を認める場合がある。英語の使用については、指導を希望する本研究科教員に確認のうえ承諾を得ること。

<経済学研究科>【日本語のみ】

以下の(1)～(4)の要件を満たし、英語を母国語としない者についてはさらに(5)の要件を満たす者。

- (1) 博士課程前期課程を志望する者については本学の協定大学で学士の学位と同等以上の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。

博士課程後期課程を志望する者については本学の協定大学で修士学位と同等以上の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。

- (2) 博士課程前期課程を志望する者については本学の協定大学で経済学を専攻していること。

博士課程後期課程を志望する者については本学の協定大学院で経済学を専攻していること。

- (3) 日本留学試験(EJU)の日本語(記述問題除く)で240点以上取得または日本語能力試験N1(JLPT)(2009年度以前は1級)に合格している者。証明書を持たない者は、経済学研究科が交付する所定の用紙を提出すること。(日本語学校等で出願者の日本語能力試験(JLPT)N1に準ずる旨の証明を受けること。)

- (4) 出願までに、指導を希望する本学教員と連絡を取り、その教員より承諾を得た者。

(連絡先：eco-gra@kwansei.ac.jp)

- (5) 英語圏以外からの出願者の場合、以下のいずれかのスコアもしくは資格を有する者。①TOEFL iBT®(MyBestスコアは利用しない)62点以上、②TOEIC L&R®(TOEIC IP®を除く)600点以上、③英検(実用英語技能検定)の準1級以上、④IELTS 5.0以上。(出願日より起算して過去2年以内に受験したものにかぎる)

<商学研究科>【日本語のみ】

以下の(1)～(4)の要件を満たす者。英語を母国語としない者についてはさらに(5)の要件を満たす者。

- (1) 博士課程前期課程を志望する者については、本学の協定大学で学士の学位と同等以上の学位を取得

した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。

博士課程後期課程を志望する者については、本学の協定大学で修士学位と同等の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。

- (2) 博士課程前期課程を志望する者については、本学の協定大学で商学ないし経営学を専攻していること、あるいはそれに準ずる学力を有していることを証明できること。

博士課程後期課程を志望する者については、本学の協定大学院で商学ないし経営学を専攻していること。

- (3) 日本留学試験（EJU）の日本語（記述問題除く）で 240 点以上取得している者、または日本語能力試験 N1（JLPT）（2009 年以前は 1 級）に合格している者。

- (4) 出願までに、指導を希望する本学教員と連絡を取り、その教員より承諾を得た者。

（連絡先：sba_gra@kwansei.ac.jp）

- (5) 英語圏以外からの出願者の場合、TOEFL PBT®もしくは TOEFL ITP® 550 点以上、TOEFL iBT® 80 点以上のスコアを有する者。

<総合政策研究科>

■総合政策専攻(博士課程前期課程・博士課程後期課程) 【日本語のみ】:

以下の(1)～(3)の要件を満たすこと。

- (1) 博士課程前期課程を志望する者については本学の協定大学で学士の学位と同等以上の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。

博士課程後期課程を志望する者については、本学の協定大学で修士学位と同等以上の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。

- (2) 指導予定教員から指導承諾を得ること（連絡先：ksc-admission@kwansei.ac.jp）。

指導教員一覧（予定）は右の QR コードから確認してください。



- (3) 日本留学試験（EJU）の日本語（記述問題含む）で 270 点以上取得または日本語能力試験（JLPT）N1 に合格している者。

■国連システム政策専攻(修士課程) 【英語のみ】:

以下の(1)～(3)の要件を満たすこと。

- (1) 本学の協定大学で学士の学位と同等以上の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。

- (2) 英語で行われる授業に参加し課題をこなすために必要な英語力を有する者。

- (3) 指導予定教員から指導承諾を得ること（連絡先：ksc-admission@kwansei.ac.jp）。

<言語コミュニケーション文化研究科> 【日本語のみ】

■博士課程前期課程:

以下の(1)～(3)の要件を満たす者。

- (1) 本学の協定大学で学士の学位と同等以上の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。

(2) 受入れ可能な指導教員がいること。

事前にコンタクトを希望する場合は、本研究科まで問い合わせてください。ただし、必ずしも教員とのコンタクトをお約束するものではありません。(連絡先：genkomi@kwansei.ac.jp)

(3) 日本語能力試験（JLPT）N1 を有する者、またはそれに相当する日本語能力を有する者。

■博士課程後期課程：

以下の(1)～(3)の要件を満たす者。

(1) 本学の協定大学で修士学位と同等以上の学位を取得した者および入学までにその学位を取得する見込みの者。

(2) 出願までに、本学の希望指導教員と連絡をとり、その教員より承諾を得た者。

(連絡先：genkomi@kwansei.ac.jp)

(3) 日本語能力試験（JLPT）N1 を有する者、またはそれに相当する日本語能力を有する者。

<理工学研究科>

■博士課程前期課程【日本語のみ】：

以下の(1)～(3)の要件を満たす者。

(1) 本学の協定大学で学士の学位と同等以上の学位を取得した者、および入学までにその学位を取得する見込みの者。

(2) 日本語での授業を受けるに足る高い日本語能力を有している者。

(3) 出願までに、本学の希望指導教員と連絡をとり、その教員より承諾を得た者。

(連絡先：EngMS@kwansei.ac.jp)

■国際修士プログラム【英語のみ】：

以下の(1)～(3)の要件を満たす者。

(1) 本学の協定大学で学士の学位と同等以上の学位を取得した者、および入学までにその学位を取得する見込みの者。

(2) 英語での授業を受けるに足る高い英語能力を有している者。

(3) 出願までに、本学の希望指導教員と連絡をとり、その教員より承諾を得た者。

(連絡先：EngMS@kwansei.ac.jp)

■博士課程後期課程【日本語または英語】：

以下の(1)および(2)の要件を満たす者。

(1) 本学の協定大学で修士の学位と同等以上の学位を取得した者、および入学までにその学位を取得する見込みの者。

(2) 出願までに、本学の希望指導教員と連絡をとり、その教員より承諾を得た者。

(連絡先：EngMS@kwansei.ac.jp)

＜経営戦略研究科＞【英語のみ】

■専門職学位課程：

以下の要件を満たす者。

- (1) 本学の協定大学で学士の学位と同等以上の学位を取得した者、および入学までにその学位を取得する見込みの者。

3. 出願・推薦書類

以下の書類を貴大学より国際教育・協力センター宛に出願期間内に必着するように、EMS（国際スピード郵便）または国際宅急便で送付してください。必ず大学を経由して提出してください。出願者個人からの提出は受け付けません。ただし、すでに協定大学を卒業している等の理由で、協定大学を経由して出願書類を提出できない場合は、出願者本人から直接の提出を受け付けます。

※出願書類は各研究科によって異なります。

※場合によっては追加の出願書類を求めることがあります。

＜文学研究科＞

- (1) 志願調書（所定用紙）
- (2) 出身大学の学部長（またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書
※指定の用紙はありません。
※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。
- (3) 出身大学（大学院）の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（原本）
- (4) 出身大学（大学院）の成績証明書（原本）
- (5) 修士論文またはその概要書 ※博士課程後期課程を志望する者のみ
- (6) 研究計画書（所定用紙）
- (7) 日本語能力に関する証明書（日本留学試験（EJU）の成績通知書（もしくは成績確認書）、または日本語能力試験（JLPT）N1（2009年度以前は1級）の認定書・成績通知書）（原本）
- (8) パスポートコピー（氏名・国籍・パスポートナンバーが記載している顔写真のページをA4サイズの用紙にコピーしたもの）
- (9) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書（所定用紙）

＜社会学研究科＞

- (1) 志願調書（所定用紙）
- (2) 出身大学の学部長（またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書
※指定の用紙はありません。
※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。
- (3) 出身大学（大学院）の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（原本）
- (4) 出身大学（大学院）の成績証明書（原本）

- (5) 修士論文またはその概要書 ※博士課程後期課程を志望する者のみ
- (6) 研究計画書（所定用紙）
- (7) 日本語能力に関する証明書（日本留学試験（EJU）の成績通知書（もしくは成績確認書）、または日本語能力試験（JLPT）N1（2009年度以前は1級）の認定書・成績通知書）（以上のいずれかを所持している出願者の場合）（原本）
- (8) TOEFL®またはIELTSのスコア（英語を母語としない出願者の場合）（原本）
- (9) パスポートコピー（氏名・国籍・パスポートナンバーが記載されている顔写真のページをA4サイズの用紙にコピーしたもの）
- (10) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書（所定用紙）

＜経済学研究科＞

- (1) 志願調書（所定用紙）
- (2) 出身大学の学部長（またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書
※指定の用紙はありません。
※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。
- (3) 出身大学（大学院）の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（原本）
- (4) 出身大学（大学院）の成績証明書（原本）
- (5) 修士論文またはその概要書 ※博士課程後期課程を志望する者のみ
- (6) 研究計画書（所定用紙）
- (7) 日本語能力に関する証明書（日本留学試験（EJU）の成績通知書（もしくは成績確認書）、または日本語能力試験（JLPT）N1（2009年度以前は1級）の認定書・成績通知書）（原本）
上記証明書を持たない者は、経済学研究科が交付する所定の用紙を提出する。
（日本語学校等で出願者の日本語能力N1に準ずる旨の証明を受けること。）
- (8) 英語能力に関する以下のいずれかの証明書（①TOEFL iBT®のスコア、②TOEIC L&R®のスコア、③英検（実用英語技能検定）の合格証明書、④IELTSのスコア）
- (9) パスポートコピー（氏名・国籍・パスポートナンバーが記載している顔写真のページをA4サイズの用紙にコピーしたもの）
- (10) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書（所定用紙）

＜商学研究科＞

- (1) 志願調書（所定用紙）
- (2) 出身大学の学部長（またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書
※指定の用紙はありません。
※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。
- (3) 出身大学（大学院）の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（原本）
- (4) 出身大学（大学院）の成績証明書（原本）
- (5) 出身大学（大学院）の指導教員の推薦書（英語または日本語）
- (6) 卒業論文およびその概要書（概要書は日本語）※博士課程前期課程を志望する者のみ

- (7) 修士論文およびその概要書（概要書は日本語）※博士課程後期課程を志望する者のみ
- (8) 進学調査書（所定用紙）
※指導教員の署名が必要。大学院副専攻「国連システム政策」の履修を希望する場合は、その承諾についても指導教員の署名が必要。署名の方法については、指導教員の指示に従うこと。
- (9) 研究計画書（所定用紙、研究職コースを志望する者のみ）
- (10) 日本語能力に関する証明書（日本留学試験（EJU）の成績通知書（もしくは成績確認書）、または日本語能力試験（JLPT） N1（2009 年度以前は 1 級）の認定書・成績通知書）（原本）
- (11) TOEFL®のスコア（英語を母語としない出願者の場合）（原本）
- (12) パスポートコピー（氏名・国籍・パスポートナンバーが記載している顔写真のページを A4 サイズの用紙にコピーしたもの）
- (13) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書（所定用紙）

<総合政策研究科>

■総合政策専攻(博士課程前期課程・博士課程後期課程)：

- (1) 志願調書（所定用紙）
- (2) 出身大学の学部長（またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書
※指定の用紙はありません。
※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。
- (3) 出身大学（大学院）の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（原本）
- (4) 出身大学（大学院）の成績証明書（原本）
- (5) 出身大学（大学院）の指導教員推薦書
- (6) 研究計画書（所定用紙）
必ず指導予定教員から指導承諾をもらってください。
※総合政策研究科と連絡を取りたい場合は、本研究科事務室（電話：+81-79-565-7601 e-mail：ksc-admission@kwansei.ac.jp）に連絡してください。
- (7) 日本語能力に関する証明書（日本留学試験（EJU）の成績通知書（もしくは成績確認書）、または日本語能力試験（JLPT） N1 の認定結果及び成績に関する証明書）（原本）
- (8) 修士論文 ※博士課程後期課程を志望する者のみ
修士論文とその概要書（日本語：400 字程度、英語 100 語程度）をそれぞれ 3 部ずつ（コピー可）。
- (9) パスポートコピー（氏名・国籍・パスポートナンバーが記載している顔写真のページを A4 サイズの用紙にコピーしたもの）
- (10) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書（所定用紙）

■国連システム政策専攻(修士課程)：

- (1) 志願調書（所定用紙）
- (2) 出身大学の学部長（またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書
※指定の用紙はありません。

※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。

(3) 出身大学（大学院）の卒業（修了）証明書または卒業（修了）見込証明書（原本）

(4) 出身大学（大学院）の成績証明書（原本）

(5) 出身大学（大学院）の指導教員推薦書

(6) 志望理由書(Statement of Purpose) ※国連システム政策専攻所定用紙

必ず指導予定教員から指導承諾をもらってください。

※総合政策研究科と連絡を取りたい場合は、本研究科事務室（電話：+81-79-565-7601 e-mail：ksc-admission@kwansei.ac.jp）に連絡してください。

(7) 英語検定試験の証明書コピー

TOEFL iBT®、TOEFL ITP®、IELTS、TOEIC®のいずれかのスコア票・成績証明書のコピーを提出してください。各民間試験運営機関が定めるスコアの有効期限内のものに限ります。

なお、応募者が英語を公用語とする国で、英語による教育課程（学士）を卒業（見込）の場合は、英語能力のスコア証明書の提出を不要とします。

(8) パスポートコピー（氏名・国籍・パスポートナンバーが記載している顔写真のページをA4サイズ of 用紙にコピーしたもの）

(9) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書（所定用紙）

<言語コミュニケーション文化研究科>

■博士課程前期課程：

(1) 志願調書（所定用紙）

(2) 出身大学の学部長（またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書

※指定の用紙はありません。

※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。

(3) 出身大学の指導教員の推薦書

(4) 出身大学の卒業証明書または卒業見込証明書（原本）

(5) 出身大学の成績証明書（原本）

(6) 研究計画書（様式自由、日本語で記入してください）

(7) 日本語能力を証明する書類（日本留学試験（EJU）の成績通知書（もしくは成績確認書）または日本語能力試験（JLPT）N1 の認定書・成績通知書）（原本）

(8) パスポートコピー（氏名・国籍・パスポートナンバーが記載している顔写真のページをA4サイズ of 用紙にコピーしたもの）

(9) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書（所定用紙）

■博士課程後期課程：

(1) 志願調書（所定用紙）

(2) 出身大学の学部長（またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書

※指定の用紙はありません。

※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。

- (3) 出身大学院の指導教員の推薦書
- (4) 出身大学院の修了証明書または修了見込証明書（原本）
- (5) 出身大学院の成績証明書（原本）
- (6) 研究計画書（様式自由、日本語で記入してください）
- (7) 修士論文またはこれに代わる業績とその概要（日本語 7,000 字以内または英語 2,000 語以内。ワープロ使用、A4 サイズの用紙・縦、横書き、40 字（全角の場合）×35 行で設定）
- (8) 日本語能力に関する証明書（日本留学試験（EJU）の成績通知書（もしくは成績確認書）、または日本語能力試験（JLPT）N1（2009 年度以前は 1 級）の認定書・成績通知書）（原本）
- (9) パスポートコピー（氏名・国籍・パスポートナンバーが記載している顔写真のページを A4 サイズの用紙にコピーしたもの）
- (10) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書（所定用紙）

<理工学研究科>

■博士課程前期課程：

- (1) 志願調書（所定用紙）
- (2) 履歴書（理工学研究科所定用紙）
- (3) 出身大学の学部長（またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書
※指定の用紙はありません。
※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。
- (4) 出身大学の指導教員の推薦書（または被推薦者を学問的に知る教員からの推薦書）
- (5) 出身大学の卒業証明書または卒業見込証明書（原本）
- (6) 出身大学の成績証明書（原本）
- (7) 卒業論文またはその概要書
- (8) 大学院特別学生志望理由書（理工学研究科所定用紙）
- (9) 日本語能力に関する証明書（日本語能力試験 N1 の成績証明書または日本留学試験（EJU）の成績通知書の原本）
- (10) パスポートコピー（氏名・国籍・パスポートナンバーが記載されている顔写真のページを A4 サイズの用紙にコピーしたもの）
- (11) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書（所定用紙）

■国際修士プログラム：

- (1) 志願調書（所定用紙）
- (2) 履歴書 ※指定の用紙はありません。
- (3) 出身大学の学部長またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書
※指定の用紙はありません。
※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。

- (4) 出身大学の指導教員（2 名以上）の推薦書（または被推薦者を学問的に知る教員からの推薦書）
- (5) 出身大学の卒業証明書または卒業見込証明書（原本）
- (6) 出身大学の成績証明書（原本）
- (7) 卒業論文またはその概要書
- (8) 特別学生志望理由書（A4 用紙 3 枚以内）
- (9) 英語能力に関する証明書（TOEIC®, TOEFL®等）（原本）※推奨
- (10) パスポートコピー（氏名・国籍・パスポートナンバーが記載されている顔写真のページを A4 サイズの用紙にコピーしたもの）
- (11) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書（所定用紙）

■博士課程後期課程：

- (1) 志願調書（所定用紙）
- (2) 履歴書（理工学研究科所定用紙）
- (3) 出身大学の学部長（またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書
※指定の用紙はありません。
※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。
- (4) 出身大学院の指導教員の推薦書
- (5) 出身大学院の修了証明書または修了見込証明書（原本）
- (6) 出身大学院の修士課程の成績証明書（原本）
- (7) 修士論文（研究論文）またはその概要書
- (8) 特別学生志望理由書（理工学研究科所定用紙）
- (9) （日本語話者）日本語能力に関する証明書（日本語能力試験 N1 の成績証明書または日本留学試験（EJU）の成績通知書の原本）
（英語話者）英語能力に関する証明書（TOEIC®, TOEFL®等）（原本）※推奨
- (10) パスポートコピー（氏名・国籍・パスポートナンバーが記載されている顔写真のページを A4 サイズの用紙にコピーしたもの）
- (11) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書（所定用紙）

<経営戦略研究科>

■専門職学位課程【英語のみ】：

- (1) 志願調書（所定用紙）
- (2) 出身大学の学部長（またはそれに相当すると受入研究科が認めた者）からの推薦書
※指定の用紙はありません。
※詳細な推薦内容は不要。被推薦者の氏名、志望研究科の記載をお願いします。
- (3) 出身大学の指導教員の推薦書
- (4) 出身大学の卒業証明書または卒業見込証明書（原本）
- (5) 最終学歴の大学（大学院も含む）の成績証明書（原本）
- (6) 志望理由および指定テーマに関するレポート（所定用紙）

(7) 【英語母語話者以外】英語能力に関する証明書(TOEIC®, TOEFL®, IELTS 等) (原本)

(8) 経営知識を証明する書類 (原本) ※推奨:

GMAT のスコア証明書、または大学院レベルの経営学科目を履修する能力があることを証明するもの
(卒業論文、学術論文、GRE のスコア証明書など)

(9) パスポートコピー (氏名・国籍・パスポートナンバーが記載されている顔写真のページを A4 サイズ
の用紙にコピーしたもの)

(10) 外国人留学生海外推薦入学奨学金申請書 (所定用紙)

※(7)・・・自身が英語母語話者であると申告しても、英語スコアの提出を求めることがあります。

※(7)および(8)・・・原本での提出を原則としますが、やむを得ずコピーを提出する場合は、提出するコピーすべての裏面に必ず「原本と相違ありません」と記入の上、本人の署名 (直筆) をしてください。

4. 送付先

〒662-8501

兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

関西学院大学 国際教育・協力センター 大学院外国人留学生海外推薦入学制度担当者宛

電話番号: +81-798-51-0952

International Admission,

Center for International Education and Cooperation, Kwansei Gakuin University

1-155 Uegahara Ichiban-cho, Nishinomiya, Hyogo 662-8501 Japan

Tel: +81-798-51-0952

5. 推薦期間

2025 年 10 月 17 日 (金) ~ 2025 年 10 月 24 日 (金) ※必着

6. 合格発表

2025 年 12 月 10 日 (水)

※貴大学には合格通知書を、出願者には合格通知書ならびに入学手続き書類を送付します。

7. 入学検定料

免除

8. 奨学金制度

(1) 外国人留学生海外推薦入学奨学金

2025 年 10 月出願 (2026 年春入学・秋入学) の本入試制度において合格された方から選出します。

■採用人数: 4 名

■奨学金額: 入学金、学費相当額

■受給期間: 標準修業年限内 (博士課程前期課程・専門職学位課程・修士課程は 2 年間、博士課程後期課程は 3 年間)

※1 ただし、学費以外のその他諸費については納入する必要があります。

※2 採用の可否は、合格発表時に併せて通知します。

(2) 国費外国人留学生制度奨学金＜大学推薦国費枠＞

「(1)外国人留学生海外推薦入学奨学金」の採用者を優先的に本制度に推薦します。

■採用人数：1～3名

■申請要件：2026年9月に入学する者

かつ、その他文部科学省が定める要件をすべて満たす者

※文部科学省が指定する重点地域以外の外国人留学生は申請できません。

■奨学金額：月額 147,000 円（博士課程前期課程・専門職学位課程・修士課程）／148,000 円（博士課程後期課程）、渡日・帰国旅費（実費）

■受給期間：標準修業年限内（博士課程前期課程・専門職学位課程・修士課程は2年間、博士課程後期課程は3年間）

- ※1 国費外国人留学生制度に推薦されるためには、文部科学省が定める資格および条件（年齢、国籍、学業成績など）を満たす必要があります。国費外国人留学生制度への推薦可否は、合格発表以降に通知します。
- ※2 国費外国人留学生制度に推薦されたとしても、採用の可否を決定するのは文部科学省であるため、本学による推薦が採用を保証するものではありません。
- ※3 国費外国人留学生制度に採用されたとしても、学業成績不良等の場合、奨学金支給が打ち切られる可能性があります。

(3) 授業料減免・奨学金

上記の「(1)外国人留学生海外推薦入学奨学金」、「(2)国費外国人留学生制度」に不採用となった者は、次の経済援助制度の対象となります。

◆関西学院大学私費外国人留学生授業料減免

私費外国人留学生（在留資格「留学」を有し、一定の条件を満たす者）を対象に、本学が授業料の一部を減免する制度です。2025年度は授業料の30%を減免しました（2026年度以降は未定）。

◆関西学院大学大学院外国人留学生奨学金

成績優秀で経済的援助を必要とする外国人留学生を対象に、関西学院大学大学院外国人留学生奨学金制度を下記のとおり設けています。

入学前予約採用…授業料の50%相当額を支給／入学後採用…授業料の35%相当額を支給

※本学では入学までに奨学金受給が決定する「入学前予約採用」制度を設置しています。大学在籍時の成績、卒業（修士）論文、入学試験の成績などにより、入学後高い研究成果が期待できる学生を対象に、合格者の約4割の学生を奨学金受給候補者として決定し、入学前に通知します。ただし、奨学生として正式に採用されるには在留資格などの一定条件を満たす必要があります。この他にも学外の

財団等による各種奨学金制度があります。

9. 入学手続

合格者は所定期間内に入学手続ⅠおよびⅡを完了してください。納入方法等の詳細については、合格者に別途案内します。

(1) 入学手続Ⅰ＜入学金の納入＞

2026年1月6日（火）までに、指定の銀行口座へ振り込みを完了してください。

(2) 入学手続Ⅱ＜学費・その他の諸費の納入＞

下記期日までに、指定の銀行口座へ振り込みを完了してください。

春入学（4月）の場合：2026年3月13日（金）

秋入学（9月）の場合：2026年8月21日（金）

※8(1)の奨学金の採用者は、入学金および学費を奨学金にて相殺します。詳細な手続きについては、別途連絡します。

(注意事項)

1. 入学手続期間（ⅠおよびⅡ）内に所定の手続を完了しない場合は、入学の意思がないものとみなし、入学許可を取り消します。
2. いったん納入した入学金および提出書類は返還いたしません。
3. いったん納入した入学金以外の学費・その他の諸費は、所定期間内に手続を行えば返還請求ができます。
4. 大学へ入学辞退の申し入れをした後、その決定を取り止めて入学することはできません。

10. 学費

■博士課程前期課程

＜文学研究科（心理科学領域を除く）＞

（単位：円）

	入学手続時 (入学金+春学期分)	秋学期分	合計
入学金	200,000	－	200,000
授業料	265,000	265,000	530,000
教育充実費	79,500	79,500	159,000
合計	544,500	344,500	889,000

※上記の他に同窓会入会金 2,000 円、研究雑誌費その他を必要とします。

＜文学研究科（総合心理科学専攻心理科学領域）＞ (単位：円)

	入学手続時 (入学金＋春学期分)	秋学期分	合計
入学金	200,000	－	200,000
授業料	303,500	303,500	607,000
実験実習費	26,000	26,000	52,000
教育充実費	91,000	91,000	182,000
合計	620,500	420,500	1,041,000

※上記の他に同窓会入会金 2,000 円、研究雑誌費その他を必要とします。

＜社会学研究科＞ (単位：円)

	入学手続時 (入学金＋春学期分)	秋学期分	合計
入学金	200,000	－	200,000
授業料	265,000	265,000	530,000
教育充実費	79,500	79,500	159,000
合計	544,500	344,500	889,000

※上記の他に同窓会入会金 2,000 円を必要とします。

※特定の授業科目を履修する者は、秋学期のみ実験実習費 25,000 円を必要とします。

＜経済学研究科＞ (単位：円)

	入学手続時 (入学金＋春学期分)	秋学期分	合計
入学金	200,000	－	200,000
授業料	265,000	265,000	530,000
教育充実費	79,500	79,500	159,000
合計	544,500	344,500	889,000

※上記の他に同窓会入会金 2,000 円、研究雑誌費その他を必要とします。

＜商学研究科＞ (単位：円)

	入学手続時 (入学金＋春学期分)	秋学期分	合計
入学金	200,000	－	200,000
授業料	265,000	265,000	530,000
教育充実費	79,500	79,500	159,000
合計	544,500	344,500	889,000

※上記の他に同窓会入会金 2,000 円、研究雑誌費その他を必要とします。

<総合政策研究科>

(単位：円)

	入学手続時 (入学金+春学期分)	秋学期分	合計
入学金	200,000	－	200,000
授業料	343,500	343,500	687,000
実験実習費	12,500	12,500	25,000
教育充実費	103,500	103,500	207,000
合計	659,500	459,500	1,119,000

※上記の他に同窓会入会金 2,000 円、研究雑誌費その他を必要とします。

※指導・担当教員選択手続きで特定の教員を指導教員とする者は、実験実習費が 50,000 円（年額）となります。

<言語コミュニケーション文化研究科>

(単位：円)

	入学手続時 (入学金+春学期分)	秋学期分	合計
入学金	200,000	－	200,000
授業料	265,000	265,000	530,000
教育充実費	79,500	79,500	159,000
合計	544,500	344,500	889,000

※上記の他に同窓会入学金 2,000 円、言語コミュニケーション文化学会会費 4,000 円（年額）を必要とします。

<理工学研究科（国際修士プログラム含）>

(単位：円)

	入学手続時 (入学金+春学期分)	秋学期分	合計
入学金	200,000	－	200,000
授業料	357,500	357,500	715,000
実験実習費	43,500	43,500	87,000
教育充実費	104,000	104,000	208,000
合計	705,000	505,000	1,210,000

※上記の他に同窓会入会金 2,000 円を必要とします。

※数理科学専攻のみ、実験実習費が年間 59,000 円（学期ごとに 29,500 円）となります。

■専門職学位課程

<経営戦略研究科>

(単位：円)

	入学手続時 (入学金+春学期分)	秋学期分	合計
入学金	200,000	-	200,000
授業料	720,000	720,000	1,440,000
教育充実費	112,500	112,500	225,000
合計	1,032,500	832,500	1,865,000

※上記の他に、学生に配布する研究雑誌費として年間 4,000 円 (学期ごとに 2,000 円)、同窓会入会金として 2,000 円、IBA 研究フォーラム入会金として 10,000 円が必要となります。(IBA 研究フォーラムは、経営戦略研究科の教員・学生・修了生の研究交流を推進することを目的とした団体です。)

■博士課程後期課程

<全研究科共通>

(単位：円)

	入学手続時 (入学金+春学期分)	秋学期分	合計
入学金	200,000	-	200,000
授業料	216,000	216,000	432,000
教育充実費	65,500	65,500	131,000
合計	481,500	281,500	763,000

※上記の他に同窓会入会金 2,000 円、その他を必要とします。

※社会学研究科のみ、特定の授業科目を履修する者は、秋学期のみ実験実習費 25,000 円を必要とします。

11. 入学後の身分【文学研究科・理工学研究科・言語コミュニケーション文化研究科のみ】

文学研究科・理工学研究科・言語コミュニケーション文化研究科の入学生は、入学後、特別学生となります。

①入学後、各研究科が定めた期間以上経過した時点で、修得した諸科目の成績などを考慮して、各研究科委員会の判定により特別学生から正規学生へ身分変更することができます。

正規学生への身分変更の手続きについては、各研究科に確認してください。

②正規学生に身分変更した場合、特別学生として既に修得した大学院での単位は、正規の単位として認定されます。

③特別学生として入学した者が修士または博士の学位を授与されるためには、正規学生に身分変更をおこなってから 1 学期間以上の在学期間を要します。

④【理工学研究科のみ】入学後 1 学期間 (半年) 以上経過した時点で、特別学生から正規学生へ身分変更の申し出をすることができます。身分変更を希望する学生は、指導教員の推薦状を添え、2 月末日 (春学期より身分変更を希望する場合) あるいは 8 月末日 (秋学期より身分変更を希望する場合) までに理

工学研究科（学部）事務室へ申し出るものとします。研究を目的とし、特別学生のまま在学を続けることも認められますが、その場合、修士学位または博士学位（甲号）を申請する資格はありません。

<問合せ先>

関西学院大学国際教育・協力センター

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町 1-155

TEL : +81-798-51-0952

E-MAIL : intl-admissions@kwansei.ac.jp